

質問回答

NO.	質問	回答
1	本業務の履行場所は、屋内、屋外のどちらでしょうか。また、地表面の被覆状況をお教えてください。	屋外になります。現在の地表面は、アスファルトで覆われていますが、安全確認調査等業務が始まるまでには、アスファルト表層及び碎石の一部まで剥がされている予定です。
2	地表面被覆物の撤去は、2.(7)②に記載の「4日間程度」に含まれていますか。	表層のアスファルト及び碎石の一部まで剥がされている予定ですので、業務の4日間には含まれていません。おおむね、GL-20cm程度からの金属探査及びガス検知の業務になります。
3	2.(7)②に「掘削作業を行う前に、金属探知機を使用して掘削箇所を探査し、調査対象物の有無を確認すること」とあるが、探査は表層のみの計画でしょうか。それとも一定深度毎に掘削面の探査を行う計画でしょうか。	一定深度毎に掘削面の探査を行う計画です。流れるには、アスファルトとその下の碎石が取り除かれたところから、1回目（GL-20cm程度）の探査、そこから50cm（GL-70cm程度）掘削後が2回目の探査、さらに50cm（GL-120cm程度）掘削後が3回目の探査になり、地権者が要望する深さ1.2mの安全確認調査を実施する計画です。
4	本業務の基礎工事に伴う掘削工事のご予定はいつ頃でしょうか。	7月を予定しています。細部日時は、落札後の現地事前打合せで決まる予定です。
5	予定している実施時期をご教授ください。（予定なので変更となる可能性もあると思いますが7月上旬や中旬などご回答いただけると助かります。）	7月を予定しています。確定ではありませんが、工程表のとおりであれば、7月第1週になっています。細部日時は、落札後の現地事前打合せで決まる予定です。
6	2.【仕様書(7)安全確認調査等-②】 ①掘削作業を行う前に金属探知器を使用して掘削箇所を探査し、とのご記載ですが、レーダ探査は実施しないとお考えで良いでしょうか？	そのとおりです。